

学校評価(共通項目)評価書

朝霞市立朝霞第八小学校

柱	No	評価項目	自己評価	自己評価の説明及び学校の考え	関係者評価	学校関係者評価者の説明
学校の組織運営	1	学校は、学校教育目標達成に向けて、全教職員で組織的に取り組んでいる。	A	<ul style="list-style-type: none"> 学校教育目標達成に向け、校長の学校経営方針を全教職員に浸透させるために、1日1枚「校長室だより」を配付した。校長室だよりを熟読したり、校長指示伝達を記録したりして、学校経営方針を教職員がよく理解して共通理解・共通行動ができた。 校長が一人一人と自己評価シート面談を実施し、学校教育目標に即した目標を設定して教職員全員が、ベクトルを揃え指導にあたり、目標達成に向けて取り組むことができた。また、年間を通して教職員研修を実施し、全教職員が組織的に指導力の向上を図った。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 校長、教頭先生を軸に各先生の意識の志が高いと感じました。 運営協議会で配布された資料を見ると、研修会やいろいろな勉強をしていると感じます。 校長を中心に全教職員が目標達成に向けて取り組んでおられる。 先生方同士の教え合いも良いと思います。 コロナ禍が続く中、先生方が一生懸命子供たちに向き合う様子を拝見させていただいています。
	2	学校は、安全・安心に配慮し、危機管理体制を整えている。(※いじめの未然防止と早期発見、再発防止等の組織的な対応を含む)	A	<ul style="list-style-type: none"> 年間事故防止計画に基づき、事故が起きやすい季節の前に各学級で指導をしてきた。今年度は模擬引渡訓練を実施し、避難行動の実験を体験させた。また、プール開始前の点検や、不審者対応等、事故防止対策を行った。 生徒指導上の問題などが起きた際は、管理職がリーダーシップをとり、迅速にチームで対応した。また生徒指導アンケートの定期的な実施により、教育相談の機会を作ることができた。また、いじめの未然防止につながるように、各学級で対応を考えている。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 校長、教頭先生を軸に各先生の意識の志が高いと感じました。 昨年度、我が子も関わる事案がありましたが、先生・管理職の方の対応が早く、親身になって話を聞いてくれました。対応は早いと感じます。 災害時の引渡訓練などに取り組んでおられる。 管理職の先生方を中心に行っていると思います。個人情報等の問題などもあり、地域にはあまり伝わってこないの、具体的には分かりません。
基礎学力の定着	3	児童生徒は、教職員の指導により、基礎学力を身に付けている。	B	<ul style="list-style-type: none"> 学年ごとに詳細に指導内容を検討し、課題がある児童に指導している。 基礎学力も身につけている児童が多いので、応用力を付けるための取組を充実させていく。 教職員の指導の工夫と同時に家庭での取組(学習塾や通信教材)の両輪で本校の学力の高さを保っている。 スクールサポーター、低学年補助教員等とも連携を図り、基礎学力向上に取り組んだ。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 教育テスト関係のデータを提示し、どのように取組と結果を示してくれているので、理解しやすい。 全児童の学力を均一にするのは難しいと思いますが、遅れている子は休み時間に先生がついてくれたりしているようです。 具体的に自分の目で見て判断することはできないが、校長の話などからはA評価かと感じます。 前回の運営協議会で全学調・県学調の結果等の説明を詳しく聞かせていただきました。
	4	学校は、学力向上をめざし、児童生徒の実態に基づいて授業改善に努めている。	A	<ul style="list-style-type: none"> 学力・学習状況調査結果を分析し、一人一人の児童の実態に則した指導が行えるよう授業研究、授業改善を行ってきた。特に今年度は学力向上プロジェクト教員が加配して配置されていることから、担当学年の指導に組織的に関わり、一人一人の学力の向上に努めている。 朝霞市教育奨励費受給者研修や朝霞市の教科主任会の研修では、教員の指導力向上とともに、児童の学力向上のための授業改善を行いながら、実践を行った。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 教育テスト関係のデータを提示し、どのように取組と結果を示してくれているので、理解しやすい。 全児童の学力を均一にするのは難しいと思いますが、遅れている子は休み時間に先生がついてくれたりしているようです。 前回の運営協議会で全学調・県学調の結果等の説明を詳しく聞かせていただきました。
規律ある態度の育成	5	児童生徒は、生活のルールに基づき、発達段階に応じた「規律ある態度」を身に付けている。	B	<ul style="list-style-type: none"> 学年ごとの実態に応じた「規律ある態度」は、養われている。特に高学年は下級生のお手本となる丁寧な言動で生活を送ることができていた。 ルールや時間を守って行動し、来校者や職員へのあいさつ、受け答えも礼儀正しくできる児童が多い。 生活リズムが乱れている児童が多くなってきているように感じるが、児童の心の負担を緩和させながら規則正しい生活を崩さないよう指導した。 	A	<ul style="list-style-type: none"> これは、子供より大人・親側の教育が必要だと思います。規律ある態度の考え方が弱い親が多く何か教育する場が必要だと思う。 校内ではルールを守れているかもしれませんが、下校後、車の通る狭い道でキックボードなどに乗っている子をよく見かけます。危険です。 地域の人間として学校に来るとききちんと挨拶してくれる児童が多く気持ちが良い。挨拶などしっかりできている。
	6	学校は、児童生徒の実態把握に基づき、規律ある態度の指導の工夫・改善に努めている。	A	<ul style="list-style-type: none"> 生徒指導部会で児童の情報共有を行い、児童の実態をよく把握し、よさを認めながら規律ある態度を身につけさせることができた。 生徒指導的な課題はあるが、児童の実態に応じて適切な指導を行ってきた。指導の成果として課題であった廊下歩行が定着してきた。指導方法として、なっぺい姿を伝える指導を行ってきた。 家庭と連携して、生活習慣・メディアとのかわり方・心の健康などについて取り組んでいる。 	A	<ul style="list-style-type: none"> これは、子供より大人・親側の教育が必要だと思います。規律ある態度の考え方が弱い親が多く何か教育する場が必要だと思う。 高学年のミンシブで毎年気になる場所ですが、ミンシブを高めたり、間違いをほめていたりしている時に、他の子と遊んだりお礼を言えない子がかなり見受けられます。(やってもって当たり前?)日頃より先生方が規律ある態度について指導しておられる。 先生方がきちんと子供たちに指導していると思います。
健康・体力向上	7	児童生徒は、体育の授業や運動部活動、外遊び等の運動に意欲的に取り組んでいる。	B	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍で、できる活動に制限がかかる時期もあったが、学級でのレク活動や外遊びを奨励したこと意欲的に外での活動や運動に取り組むことができた。 運動発表会や5年のバスケットボール大会に向けて、学級や学年で目標やテーマを掲げ児童が主体的に活動することができた。 今後も体育の授業や外遊びを通して体力をつけたり、人とのつながりを育てたりさせたい。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 先生も大変と思いますが、体を大事に教育よろしくお願ひします。 朝休みやサンサンタイムの校庭が賑やかです。先生の声も聞こえます。 大勢の児童たちが校庭で元気よく楽しそうに遊んでいます。 先生と一緒に遊んだこと、友達と遊んだこと、とて子供たちに影響しています。 先生方の余裕を作っているよう、保護者にもっと協力してもらいましょう。 運動部活動については分かりませんが、校庭ではみんな本当に元氣だと思います。
	8	学校は、児童生徒の体力を高めるため、意図的に向上策を講じている。	B	<ul style="list-style-type: none"> 運動発表会や体育の授業等、意図的な活動を講じているが、本校の環境を考えるとより効率的な取組が必要である。 コロナ禍というもあり、体力が落ちている児童がたくさんいる中で体力を高める運動を意図的に行うことが難しかった。 運動会は運動発表会として実施できた。その他の活動も体育朝会を学年ごとに分けて実施(水曜日など)したり、外遊びの方法を映像で配信したりするなどの工夫をしている。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 先生も大変と思いますが、体を大事に教育よろしくお願ひします。 限られた時間割の中で、きちんとやってくださっていると思います。 教員に対する指導も行われている。
連携	9	学校は、保護者や地域と連携し、その教育力を学力や体力の向上に生かしている。	A	<ul style="list-style-type: none"> 学校運営協議会の委員の方々の感想や意見を参考にし、保護者、地域の方々と協力しながら学校運営に取り組んだ。 校内の美化活動、家庭科授業でのミンシブ実習、読み聞かせ、学校ファームの活動、ふれあいまつり、昔遊びの会等、保護者と先生の会や八枚のはねの皆さんの協力のもと学力や体力の向上に取り組むことができた。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 十分な働きと情報をもっております。こちら側に協力できることがあれば何でもおっしゃってください。 先生の働きやすい場を町内で協力したいと思います。 ぐらんぱの会・八枚のはね・地域の方で読み聞かせや農園を通じて協力できていると感じます。 欲を言えば、例年にならぬ特別講義や体験などを地域の方等を呼んでできないかと思ったりします。 オープンに地域の人たちを受け入れている。保護者アンケートにおいて「わからない」が約1割だったことが課題と考えます。 今後「学び」や行事等を通じて、具体的な連携をPRしていければと思います。 コロナ禍の中ですと、学校行事等に参加する機会が少ない。地域のボランティアなど活動できる場所があると良いと思います。
	10	保護者や地域は、学校と協力し合い、児童生徒の安全指導・健全育成を推進している。	A	<ul style="list-style-type: none"> 保護者(保護者と先生の会、地域委員会)や地域の方がバトロールをしていただき、安心して登下校できている。職員と保護者、学校応援団が連携し児童の教育活動、安全指導が充実している。 スクールガードリーダーによる見回り活動は定期的(週2回)に行われており、不審者情報等はすぐに情報提供をしていただくなど、児童の安全確保のための連携がとれていた。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 十分な働きと情報をもっております。こちら側に協力できることがあれば何でもおっしゃってください。 先生の働きやすい場を町内で協力したいと思います。 保護者会がエントリー制になり、やはり保護者の協力は少なくなつたと感じます。 これから子供たちの見守りや安全のことが少し心配です。 保護者や学校応援団、地域の団体が協力できる体制がある。 子供たちの登下校を見守る地域の人たちにちよつと心を寄せていただけたらと思います。